

谷戸沢の水鳥



マガモ

今年も冬の水鳥がやってきました！

谷戸沢処分場に清流復活用貯水池が作られてから、様々な水鳥が訪れるようになりました。今回は、「冬鳥」についてご紹介します。



清流復活用貯水池

「冬鳥」は夏の間、主に日本より北方で繁殖し、秋から冬にかけて日本に飛来します。カモなどの水鳥は「冬鳥」が多く、冬の間は大きな池で、羽を休めたり、エサを探したりしながら、次の春まで過ごします。

谷戸沢処分場では、マガモ、コガモ、キンクロハジロなどのカモ類、その中には絶滅危惧種であるオシドリも確認されています。そのほかにも、カモに似ているクイナの仲間であるオオバンもいます。



コガモ(オス)



キンクロハジロ(オス)



オシドリ



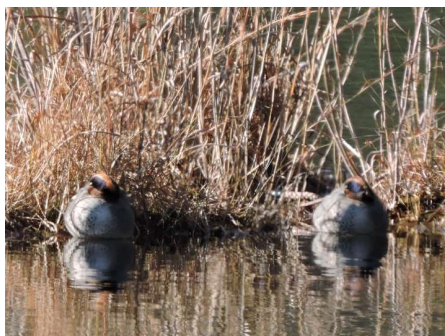
オオバン

水鳥の隠れ家 貯水池の浮島

清流復活用貯水池にある浮島には、ヨシなどの植物が茂っており、コガモなどの水鳥たちの休憩場所となっています。春から夏にかけて、カイツブリが浮島に巣を作り、子育てをしている様子を見ることができます。浮島は水鳥たちが安心して過ごせる隠れ家ともいえるでしょう。



浮島



浮島で休むコガモ



浮島で子育てをするカイツブリ